

平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月13日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 タカギセイコー

コード番号 4242 URL <http://www.takagi-seiko.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 笠井 千秋

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 石黒 勝己

TEL 0766-24-5522

四半期報告書提出予定日 平成24年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	38,136	△2.4	342	△60.3	237	△70.5	△555	—
23年3月期第3四半期	39,070	12.0	863	69.1	803	49.5	307	69.0

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 △503百万円 (—%) 23年3月期第3四半期 49百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	△41.27	—
23年3月期第3四半期	22.95	22.60

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	45,476	9,336	16.5
23年3月期	42,977	9,974	19.2

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 7,501百万円 23年3月期 8,233百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	2.50	—	1.50	4.00
24年3月期	—	1.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	2.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	51,510	△0.9	990	5.8	800	△1.4	△260	—	△19.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

24年3月期3Q	13,646,860 株	23年3月期	13,630,860 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

24年3月期3Q	193,943 株	23年3月期	192,533 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

24年3月期3Q	13,448,489 株	23年3月期3Q	13,392,319 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(6) 重要な後発事象	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響により打撃を受けたサプライチェーンが立ち直りつつあり、緩やかに持ち直してきましたが、欧州財政問題及び米国経済の停滞や長引く円高の影響等により、先行き不透明な状況で推移しました。

当業界におきましても、東日本大震災の影響からの回復基調にはあるものの、昨年10月に発生したタイの洪水影響もあり、全体として低調に推移しました。また原油、ナフサ価格の上昇傾向等もあり、楽観できない事業環境となりました。

一方、海外市場においては、一部で震災影響があったものの、東南アジア及び中国の旺盛な需要拡大に支えられ、堅調に推移しましたが、欧州・米国の状況次第では新興国における景気減退の懸念もあり、今後の状況を注視する必要があります。このような状況の中、開発面においては、環境負荷軽減にも配慮した新製品・新技術・新材料の研究と顧客ニーズに対応するための既存製品の改良・改善及び応用技術開発を実施する等、開発先行型企業であり続けるための活動を継続する一方、営業面においては新技術及びグローバルネットワークを活かした積極的な提案営業を展開するとともに、製造面においても品質の向上、コストの低減及び短納期対応に全力で取り組む等、開発、営業及び製造が一体となり、お客様満足度の向上に努めました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、38,136,218千円（前年同四半期比2.4%減）となりました。また、損益面では徹底した総原価低減活動を実施したものの、営業利益は342,827千円（前年同四半期比60.3%減）、経常利益は237,081千円（前年同四半期比70.5%減）、税金等調整前四半期純利益は136,284千円（前年同四半期比78.5%減）となり、四半期純損失は555,019千円（前年同四半期は四半期純利益で307,313千円）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① 成形品事業

車両分野は、国内市場における東日本大震災の影響や、タイの洪水影響等により、四輪部品事業・二輪部品事業ともに受注数量が減少したものの、海外市場（東南アジア、中国）における需要の拡大により、前年同四半期比微増となりました。OA分野においては、海外市場においてパソコン筐体部品等の受注数量の増加により、前年同四半期比増収となりました。通信機器分野においては、国内外での加飾、高剛性および防水対応技術による積極的な営業展開を実施したものの、スマートフォンへの移行に伴う部品点数の減少等により、前年同四半期比減収となりました。

その結果、売上高は37,320,117千円（前年同四半期比2.5%減）、営業利益で259,650千円（前年同四半期比66.9%減）となりました。

② その他の事業

その他の事業では、移動通信機器等の販売を中心に積極的な事業展開を行った結果、売上高は816,101千円（前年同四半期比2.9%増）、営業利益は80,670千円（前年同四半期比5.1%増）となりました。

なお、参考までに記載すると所在地別セグメントの業績は次のとおりであります。

① 日本

成形品事業、特に携帯電話筐体部品・車両部品等の受注数量の減少により、売上高は25,449,041千円（前年同四半期比15.2%減）、営業損失は386,809千円（前年同四半期は営業利益で308,409千円）となりました。

② 中国

車両分野・OA分野での受注数量の増加により、売上高は6,720,070千円（前年同四半期比45.2%増）となったものの、営業損失は16,593千円（前年同四半期は営業利益で228,394千円）となりました。

③ 東南アジア

インドネシアにおける車両部品等の受注数量の増加により、売上高は5,967,107千円（前年同四半期比35.1%増）、営業利益は692,582千円（前年同四半期比117.1%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 流動資産

当第3四半期連結会計期間末における流動資産合計は、24,422,139千円となり、前連結会計年度末と比べ3,583,190千円増加しました。これは受取手形及び売掛金の増加(1,782,064千円増)、未収入金の増加(729,566千円増)が主な要因であります。

② 固定資産

当第3四半期連結会計期間末における固定資産合計は、21,054,216千円となり、前連結会計年度末と比べ1,083,975千円減少しました。これは機械装置及び運搬具の減少(577,628千円減)が主な要因であります。

③ 流動負債

当第3四半期連結会計期間末における流動負債合計は、22,784,126千円となり、前連結会計年度末と比べ1,769,462千円増加しました。これは短期借入金の増加(992,011千円増)、1年内返済予定の長期借入金の増加(493,711千円増)が主な要因であります。

④ 固定負債

当第3四半期連結会計期間末における固定負債合計は、13,355,593千円となり、前連結会計年度末と比べ1,368,082千円増加しました。これは長期借入金の増加(1,502,028千円増)が主な要因であります。

⑤ 純資産

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、9,336,636千円となり、前連結会計年度末と比べ638,329千円減少しました。これは利益剰余金の減少(588,819千円減)が主な要因であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年11月11日付「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」にて公表しました、通期連結業績予想を修正しております。なお、当該業績予想の修正の詳細につきましては、本日公表の「繰延税金資産の取り崩し及び業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法等によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

第1四半期連結会計期間より、「1株当たり当期純利益に関する会計基準」(企業会計基準第2号 平成22年6月30日)及び「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第4号 平成22年6月30日)を適用しております。

潜在株式調整後1株当たり四半期純利益の算定にあたり、一定期間の勤務後に権利が確定するストック・オプションについて、権利の行使により払い込まれると仮定した場合の入金額に、ストック・オプションの公正な評価額のうち、将来企業が提供されるサービスに係る分を含める方法に変更しております。

これらの会計基準等を適用しなかった場合の前第3四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益の金額は、当該会計基準等を適用した場合の金額と同額であります。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,677,592	3,067,801
受取手形及び売掛金	8,263,307	10,045,371
商品	179,908	125,860
製品	740,546	833,221
原材料	962,239	1,065,366
仕掛品	3,178,615	3,524,649
貯蔵品	247,384	185,840
繰延税金資産	246,831	229,710
未収入金	3,818,009	4,547,576
その他	525,505	797,885
貸倒引当金	△992	△1,142
流動資産合計	20,838,949	24,422,139
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,989,650	4,903,297
機械装置及び運搬具（純額）	4,776,542	4,198,913
土地	5,451,581	5,557,433
建設仮勘定	62,034	324,301
その他（純額）	2,202,689	1,860,417
有形固定資産合計	17,482,499	16,844,362
無形固定資産		
ソフトウェア	142,055	124,608
のれん	124,704	111,852
その他	151,990	144,056
無形固定資産合計	418,749	380,518
投資その他の資産		
投資有価証券	1,354,676	1,227,760
出資金	127,568	103,258
繰延税金資産	2,037,109	1,825,672
その他	827,422	784,528
貸倒引当金	△109,835	△111,885
投資その他の資産合計	4,236,942	3,829,335
固定資産合計	22,138,192	21,054,216
資産合計	42,977,141	45,476,356

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,882,946	12,188,472
短期借入金	1,819,515	2,811,527
1年内返済予定の長期借入金	3,601,721	4,095,432
未払法人税等	93,473	122,955
賞与引当金	236,653	173,176
役員賞与引当金	770	—
その他	3,379,583	3,392,561
流動負債合計	21,014,664	22,784,126
固定負債		
長期借入金	7,003,699	8,505,727
退職給付引当金	4,373,349	4,302,828
役員退職慰労引当金	157,354	168,004
その他	453,108	379,032
固定負債合計	11,987,511	13,355,593
負債合計	33,002,175	36,139,720
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,086,394	2,088,170
資本剰余金	1,772,826	1,774,602
利益剰余金	4,917,887	4,329,067
自己株式	△47,170	△47,717
株主資本合計	8,729,937	8,144,122
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△41,280	△129,481
為替換算調整勘定	△455,461	△513,594
その他の包括利益累計額合計	△496,741	△643,075
新株予約権	14,025	13,332
少数株主持分	1,727,745	1,822,257
純資産合計	9,974,966	9,336,636
負債純資産合計	42,977,141	45,476,356

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
売上高	39,070,132	38,136,218
売上原価	34,405,461	34,180,739
売上総利益	4,664,670	3,955,479
販売費及び一般管理費	3,801,358	3,612,652
営業利益	863,311	342,827
営業外収益		
受取利息	6,271	6,816
受取配当金	22,223	24,336
作業屑売却収入	91,853	57,276
助成金収入	63,236	71,697
その他	102,919	77,014
営業外収益合計	286,504	237,141
営業外費用		
支払利息	229,223	248,085
為替差損	14,954	19,053
その他	102,032	75,747
営業外費用合計	346,210	342,887
経常利益	803,605	237,081
特別利益		
固定資産売却益	4,440	17,819
持分変動利益	—	2,788
投資有価証券売却益	10,005	—
特別利益合計	14,446	20,607
特別損失		
固定資産売却損	13,649	411
固定資産除却損	72,811	44,781
投資有価証券評価損	—	72,304
災害による損失	—	1,857
貸倒引当金繰入額	63,175	2,050
ゴルフ会員権売却損	728	—
ゴルフ会員権評価損	18,809	—
持分変動損失	3,672	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	11,303	—
特別損失合計	184,150	121,404
税金等調整前四半期純利益	633,901	136,284
法人税等	183,902	437,429
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	449,998	△301,145
少数株主利益	142,684	253,874
四半期純利益又は四半期純損失(△)	307,313	△555,019

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	449,998	△301,145
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△87,758	△88,201
為替換算調整勘定	△301,782	△110,714
持分法適用会社に対する持分相当額	△10,466	△3,389
その他の包括利益合計	△400,006	△202,304
四半期包括利益	49,992	△503,449
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,902	△701,353
少数株主に係る四半期包括利益	48,089	197,903

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント		合計
	成形品事業	その他の事業	
売上高			
外部顧客への売上高	38,276,891	793,240	39,070,132
セグメント間の内部売上高又は振替高	31,372	58,781	90,154
計	38,308,264	852,021	39,160,286
セグメント利益	784,416	76,777	861,193

なお、参考までに記載すると所在地別セグメントにおいては次のようになります。

(単位: 千円)

	日本	中国	東南アジア	計	消去又は全社	連結
売上高						
外部顧客に対する売上高	30,024,038	4,627,892	4,418,201	39,070,132	—	39,070,132
セグメント間の内部売上高又は振替高	221,081	739,019	8,692	968,793	(968,793)	—
計	30,245,119	5,366,912	4,426,893	40,038,925	(968,793)	39,070,132
セグメント利益	308,409	228,394	318,994	855,799	7,512	863,311

(注) 1. 国又は地域は、地理的近接度によっております。

2. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) 中国…中華人民共和国、香港

(2) 東南アジア…インドネシア、タイ

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 千円)

利益	金額
報告セグメント計	861,193
セグメント間取引消去	2,118
四半期連結損益計算書の営業利益	863,311

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

重要な変動はありません。

(重要な負ののれん発生益)

成形品事業において平成22年6月28日に、子会社であるタイ タカギセイコー・カンパニーリミテッドの株式を追加取得したため、693千円の負ののれん発生益を計上しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	成形品事業	その他の事業	
売上高			
外部顧客への売上高	37,320,117	816,101	38,136,218
セグメント間の内部売上高又は振替高	27,555	52,706	80,262
計	37,347,673	868,808	38,216,481
セグメント利益	259,650	80,670	340,321

なお、参考までに記載すると所在地別セグメントにおいては次のようになります。

(単位:千円)

	日本	中国	東南アジア	計	消去又は全社	連結
売上高						
外部顧客に対する売上高	25,449,041	6,720,070	5,967,107	38,136,218	-	38,136,218
セグメント間の内部売上高又は振替高	493,307	324,234	4,305	821,848	(821,848)	-
計	25,942,348	7,044,305	5,971,413	38,958,067	(821,848)	38,136,218
セグメント利益又は損失(損失は△)	△386,809	△16,593	692,582	289,179	53,648	342,827

(注) 1. 国又は地域は、地理的近接度によっております。

2. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) 中国…中華人民共和国、香港

(2) 東南アジア…インドネシア、タイ

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	340,321
セグメント間取引消去	2,505
四半期連結損益計算書の営業利益	342,827

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。